

学校だより



おさな草

雄踏小学校



No. 5

2025. 7. 23

「終業式の校長先生のお話より」

今日で1学期が終わります。少し振り返ってみましょう。

入学式、1年生を迎える会、運動会。地域探検や校外学習に出かけた学年もありました。アサガオや野菜を育てて観察しました。先生を招いての特別な授業のあった学年もありました。たんぽぽ劇団の素敵な劇も鑑賞しました。回泳部の活動もありました。回泳部は明日いよいよ本番ですね。あせらずあきらめずがんばって合格をめざしましょう。まだまだ言い尽くせないほど、皆さんは、1学期にたくさんの勉強と経験をしてきました。

1学期を振り返ってみて、何が一番心に残っていますか。校長先生も、たくさんのことが心に残っていますが、運動会が強く心に残っています。雄踏小学校の全員でできたことが嬉しかったし、競技だけでなく、運営も立派にこなした6年生や、学年を超えて、互いに友達を応援する姿や、演技や競技に全力でがんばるみんなの姿から感動と元気をもらいました。



それから、特別にうれしかったことがあるので紹介します。それは、6年生が、命について考える日の後、雄踏小に優しさの花を咲かせたい、と自分たちで企画して「命について考える」集会を開き、いじめをなくすこと、命を大切にすることを伝える劇をしてくれたこと。それから、ボランティアの6年生が、昇降口であいさつ運動を進んで行ってくれたこと。横断しようとしていた小学生がいたので車を停めたら、横断した後、おじぎをして「ありがとうございます」と言ってくれてとてもうれしかったと、雄踏の町の方からお電話をいただいたこと。



校長先生が特別にうれしかったわけは、先生たちに言われたわけではなく、どれも自分から進んで行っていることだからです。そしてどれも自分のことだけでなく、相手にとって、雄踏小の子たちにとって「よいこと」だからです。自分たちの学校をよりよいものにしていきたいと願い行動すること、当たり前と思わず相手に感謝を伝えること、どれも素晴らしいことです。

さて、校長先生は1学期のスタート始業式で、2つお願いをしました。覚えていますか。

1つ目のお願いは、「あいさつと返事をする」です。

へんじ
あいさつと返事をする

2つ目は、「安全に気を付けて生活する」です。

あんぜん き せいかつ
安全に気を付けて生活する

このお願いは夏休みも有効です。この2つのお願いと、

すす
よいことを進んでする

今紹介した「よいことを進んでする」を合わせて、「にこにこ」「わくわく」「もりもり」の夏休みを送りましょう。

2学期には、新しい勉強はもちろん、体力テスト、林間学校、修学旅行、校外学習、音楽会など、1学期以上の行事が計画されています。その2学期のスタートをばっちり決めるには、夏休みの過ごし方が大切です。暑さにだらだら、だれかに言われないとできない、そんな生活をしていると「2学期頑張るぞ!」というパワーも湧いてきません。2つのお願いをしっかり守り、自分から進んでいいこと、すべきことを行って過ごせたら、今年の夏休みはきっと素晴らしいものになるでしょう。

休みはたくさんあるから、「明日からやろう」と35回言っていると夏休みは終わってしまいます。今日から、1日1日を大切にしてお過ごししょう。8月28日、元気な皆さんとまた会えることを楽しみにしています。

<文責> 校長 高橋 宏典

